

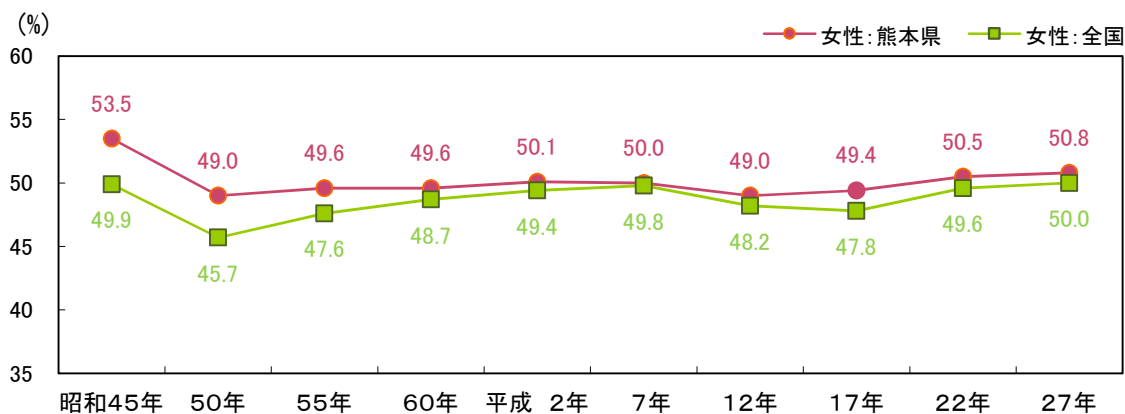
熊本県の女性労働等の概況

熊本労働局雇用環境・均等室

【目次】

- ①労働力率の推移
- ②女性の年齢階級別労働力率の変化
- ③雇用者数及び女性の占める割合の推移
- ④雇用者の平均年齢の推移
- ⑤雇用者の勤続年数の推移
- ⑥雇用者の産業別構成比
- ⑦雇用者の職業別構成比
- ⑧雇用形態別雇用者の推移(熊本県)
- ⑨年齢階級別非正規雇用者比率(熊本県)
- ⑩男女間所定内給与賃金格差の推移
- ⑪年齢階級別賃金(熊本県)
- ⑫年齢階級別男女間賃金格差(熊本県)
- ⑬パート・アルバイト数及び雇用者に占める割合の推移(熊本県)
- ⑭短時間労働者の産業別構成比
- ⑮パートタイム労働者の平均年齢
- ⑯パートタイム労働者の平均勤続年数
- ⑰パートタイム労働者の賃金(熊本県)
- ⑱一般労働者を100としたときのパートタイム労働者の賃金(男女別)
- ⑲合計特殊出生率及び出生数の推移

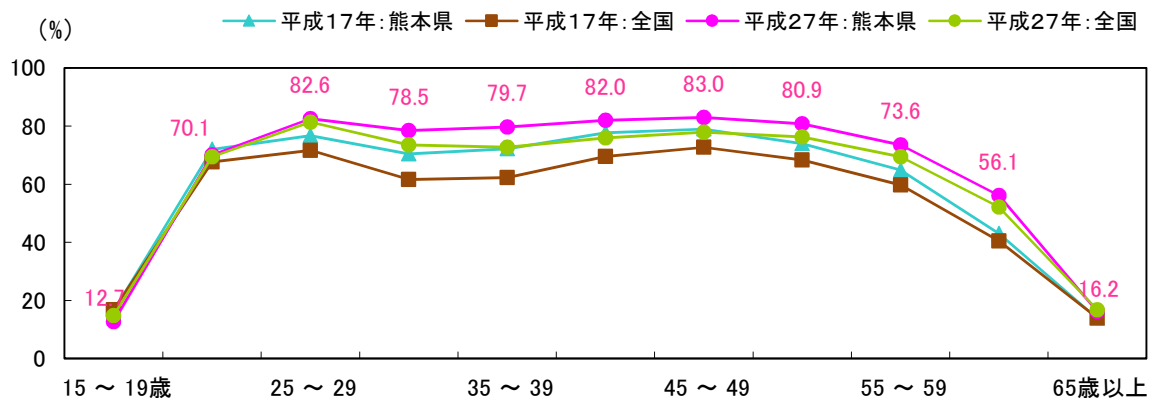
①労働力率の推移



資料出所:「国勢調査」

↑ 熊本の女性の労働力率は全国に比べて高い。

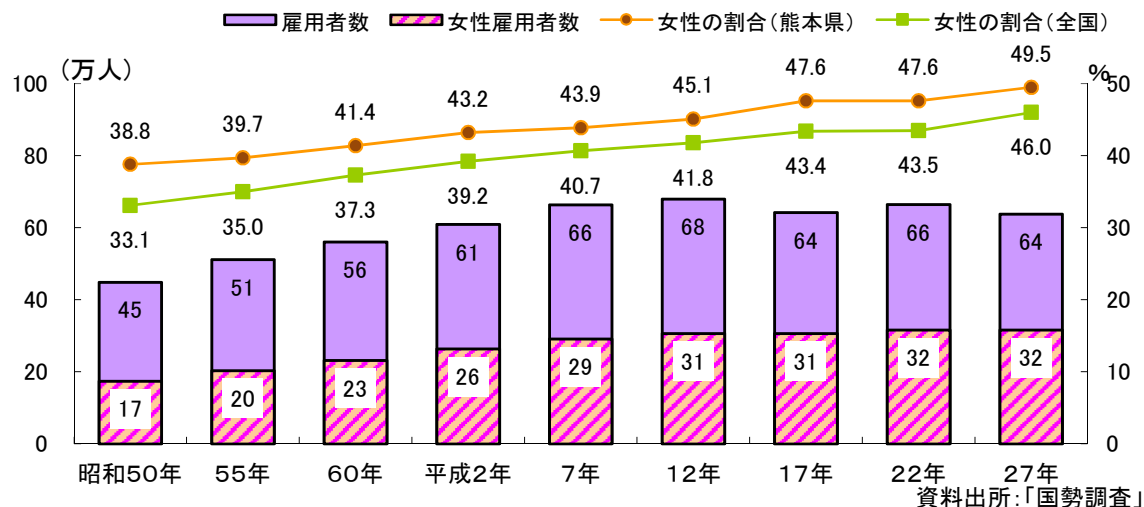
②女性の年齢階級別労働力率の変化



資料出所:「国勢調査」

↑ 女性の年齢階級別労働力率は、いわゆるM字型を描いているが、平成27年にはM字の底が平らになってきている。

③雇用者数及び女性の占める割合の推移

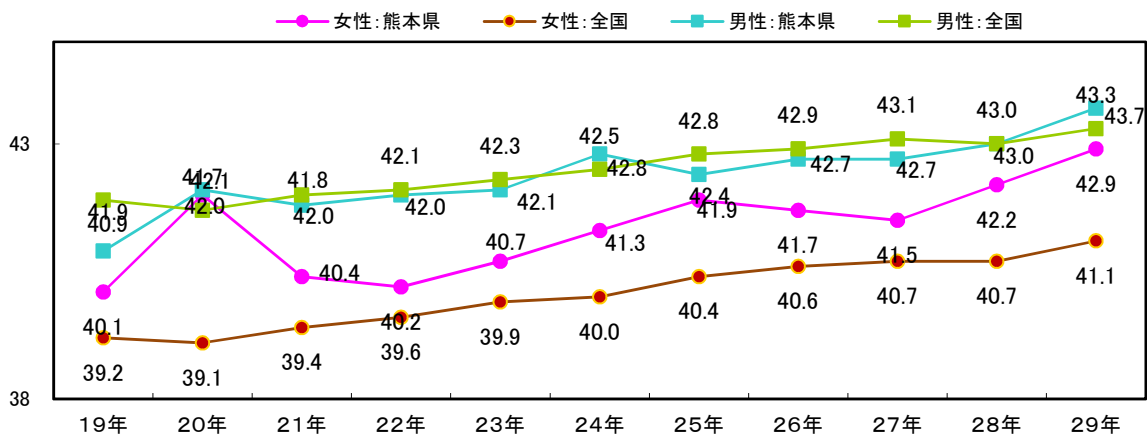


資料出所:「国勢調査」

※雇用者には役員も含む

↑ 雇用者に占める女性の割合は、年々高くなっており、かつ全国を上回っている。

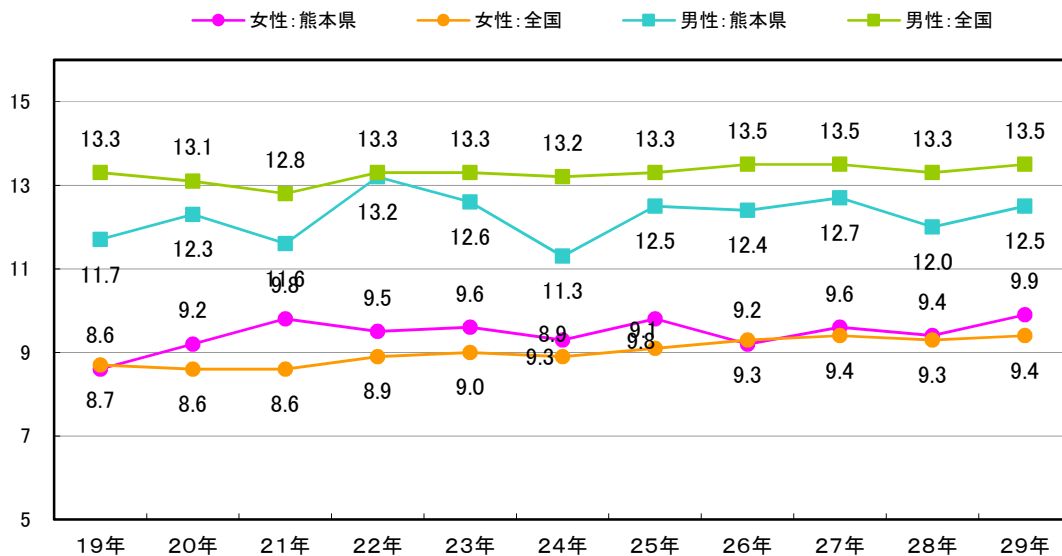
④雇用者の平均年齢の推移



資料出所:「賃金構造基本統計調査」

↑ 全国では男女で、2.3ポイント差があるが、熊本県での男女差は0.8ポイントと小さい。

⑤雇用者の勤続年数の推移



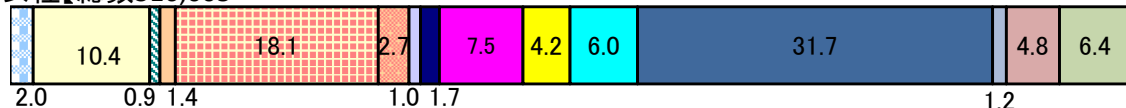
資料出所:「賃金構造基本統計調査」

↑ 熊本県の女性の平均勤続年数は9年前後で推移していたが、平成29年は9.9年となり、全国の9.4を上回った。

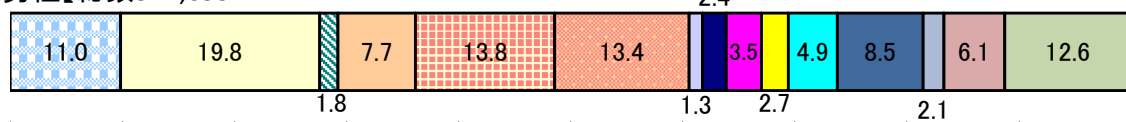
⑥雇用者の産業別構成比

- 建設業
- 製造業
- 情報通信業
- 運輸業、郵便業
- 卸売業、小売業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 教育・学習支援業
- 医療、福祉業
- 複合サービス業
- サービス(他に分類されないもの)

女性【総数316,005】 (熊本県) (%)

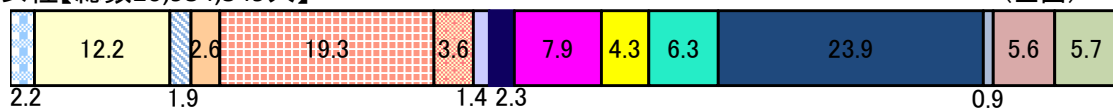


男性【総数322,099】

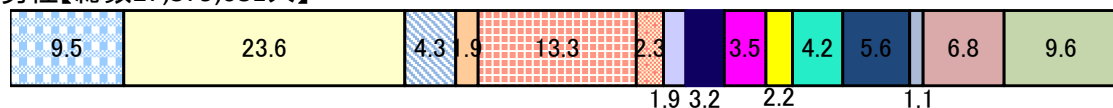


0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

女性【総数20,954,549人】 (全国) (%)



男性【総数27,379,081人】



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



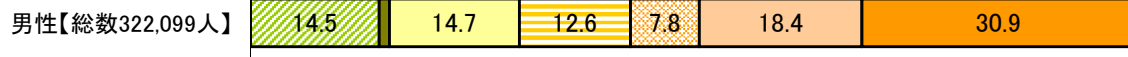
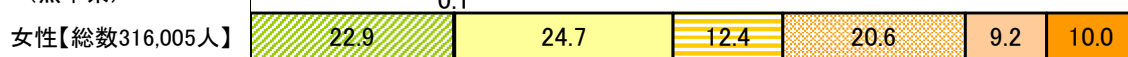
女性雇用者は全国でも医療・福祉業に従事する者が最も多く、ついで、卸売小売業となる。

資料出所:「平成22年国勢調査」

⑦雇用者の職業別構成比

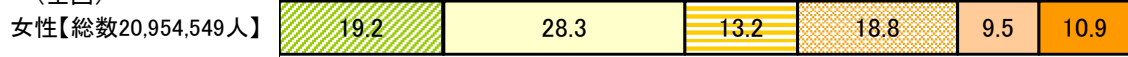
- 専門的・技術的職業従事者
- 管理的職業従事者
- 事務従事者
- 販売従事者
- サービス職業従事者
- 生産工程・従事者
- その他

(熊本県)



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

(全国) (%)



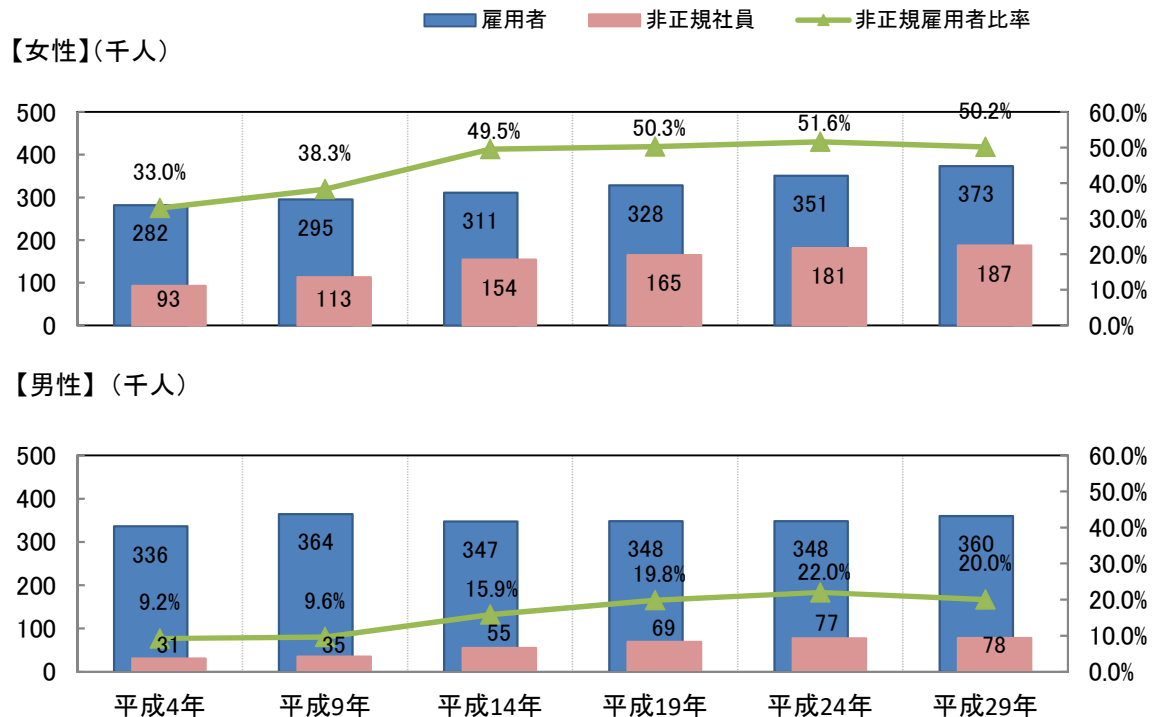
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

資料出所:「平成27年国勢調査」



女性雇用者は、熊本県、全国ともに事務従事者が最も多い。

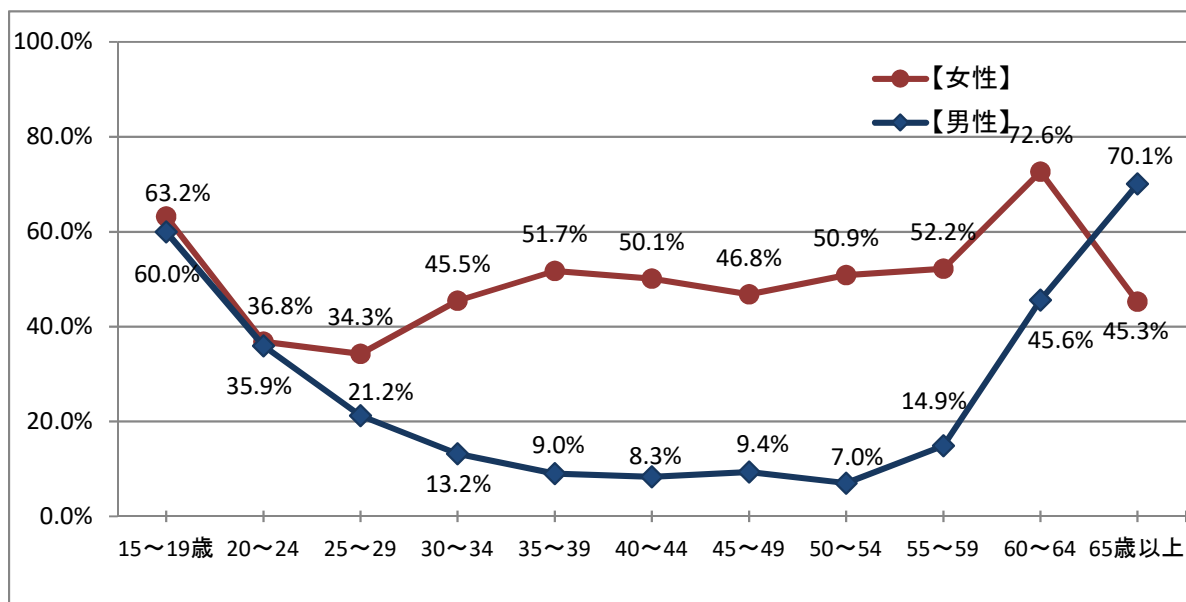
⑧ 雇用形態別雇用者の推移(熊本県)



資料出所:「就業構造基本調査」

↑ 女性・男性雇用者ともに非正規雇用者の割合が増加傾向であったが、平成29年は若干減少している。

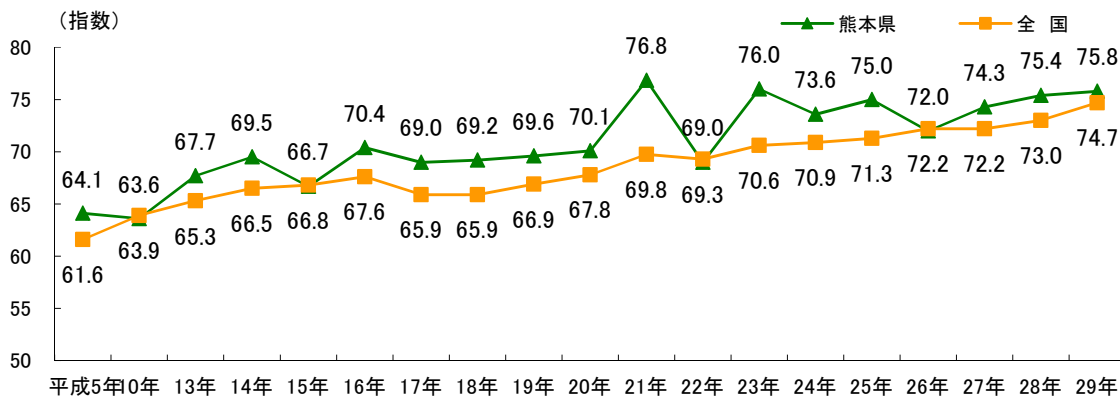
⑨ 年齢階級別非正規雇用者比率(熊本県)



資料出所:「平成29年就業構造基本調査」

↑ 各年齢層において女性の非正規雇用者比率が高く、特に30歳~59歳において男性の非正規雇用率を20ポイント以上上回っている。

⑩男女間所定内給与賃金格差の推移(男性=100)

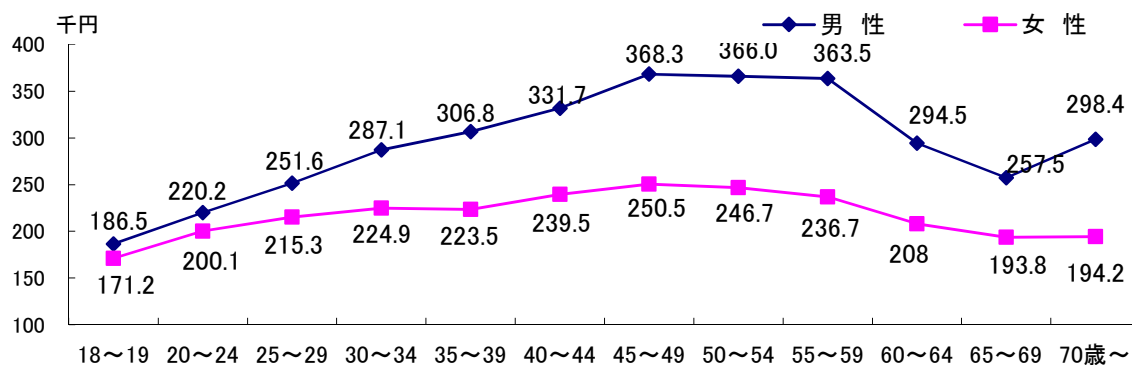


資料出所:「賃金構造基本統計調査」

(注)企業規模10人以上の産業計・企業規模計で、パートタイマー労働者を除く

↑ 男女間格差は解消傾向にあり、熊本は全国に比べて格差が小さい。

⑪年齢階級別賃金(熊本県)



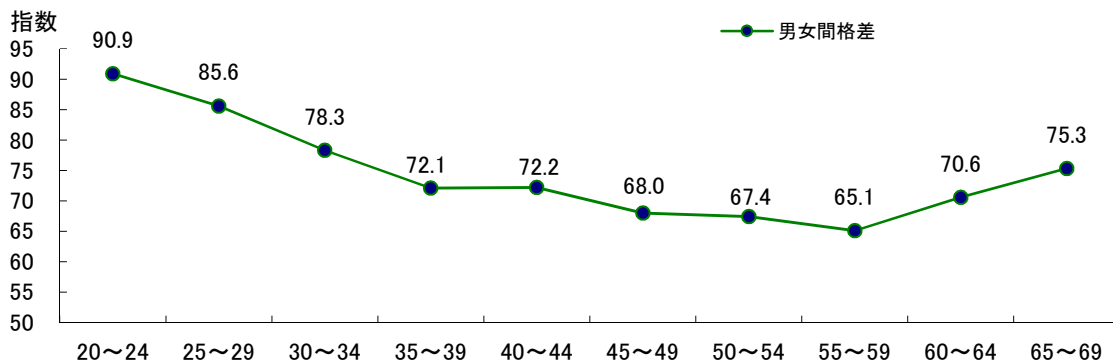
(歳)

(注)決まって支給する現金給与額

資料出所:「平成29年賃金構造基本統計調査」

↑ 男性の賃金が30歳代から40歳代にかけて上昇していくのに比べて、女性の賃金の上昇率は低い。

⑫年齢階級別男女間賃金格差(熊本県)(男性=100)



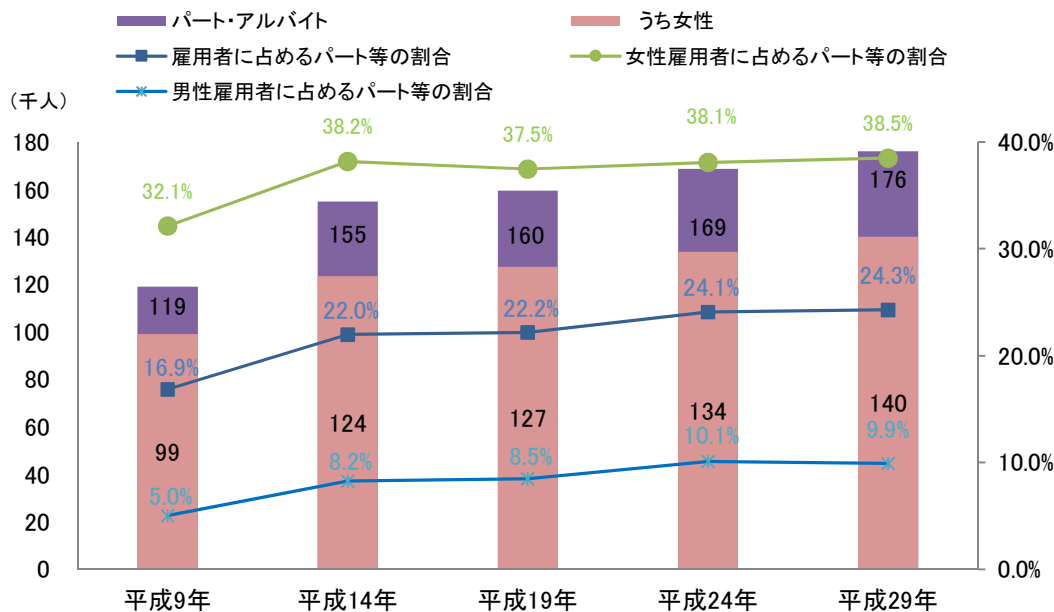
(注)決まって支給する現金給与額

資料出所:「平成29年賃金構造基本統計調査」

↑ 55歳から59歳の男女間賃金格差が最も大きい。

⑬パート・アルバイト数及び雇用者に占める割合の推移(熊本県)

(注)パートタイム労働者とは1日又は1週の所定労働時間・日数が一般の労働者よりも少ない労働者

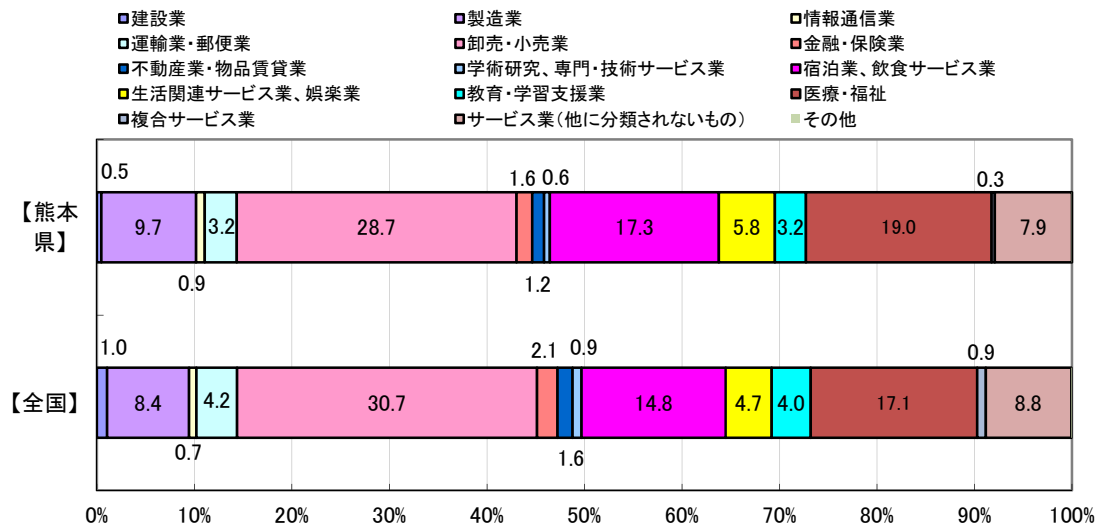


資料出所:「就業構造基本調査」

(注)パート・アルバイトとは職場の呼称

- ↑ 雇用者に占めるパート・アルバイトの割合は2割強。
- ↑ 女性雇用者に占める女性パート・アルバイトの割合は約4割である。

⑭短時間労働者の産業別構成比

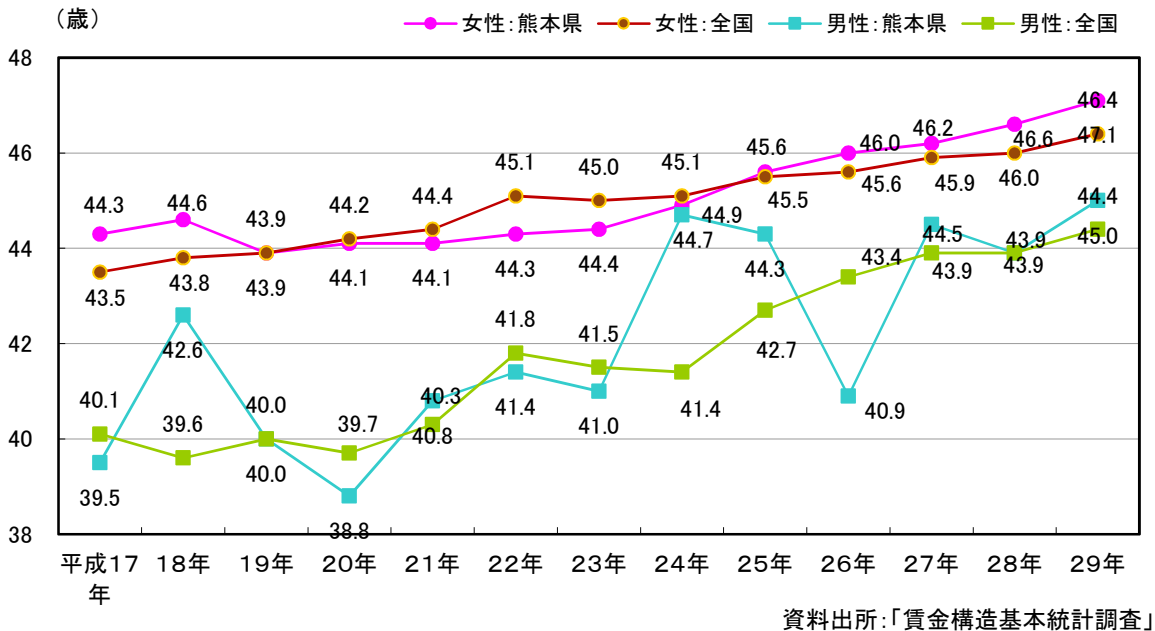


(注)短時間労働者とは、1日の所定労働時間が一般の労働者よりも短い、又は、1日の所定労働時間が一般の労働者と同じでも、1週の所定労働日数が一般の労働者よりも少ない労働者をいう。

資料出所:「平成27年国勢調査」

- ↑ 短時間労働者が働いている産業は熊本県、全国ともに卸売・小売業が最も多い。

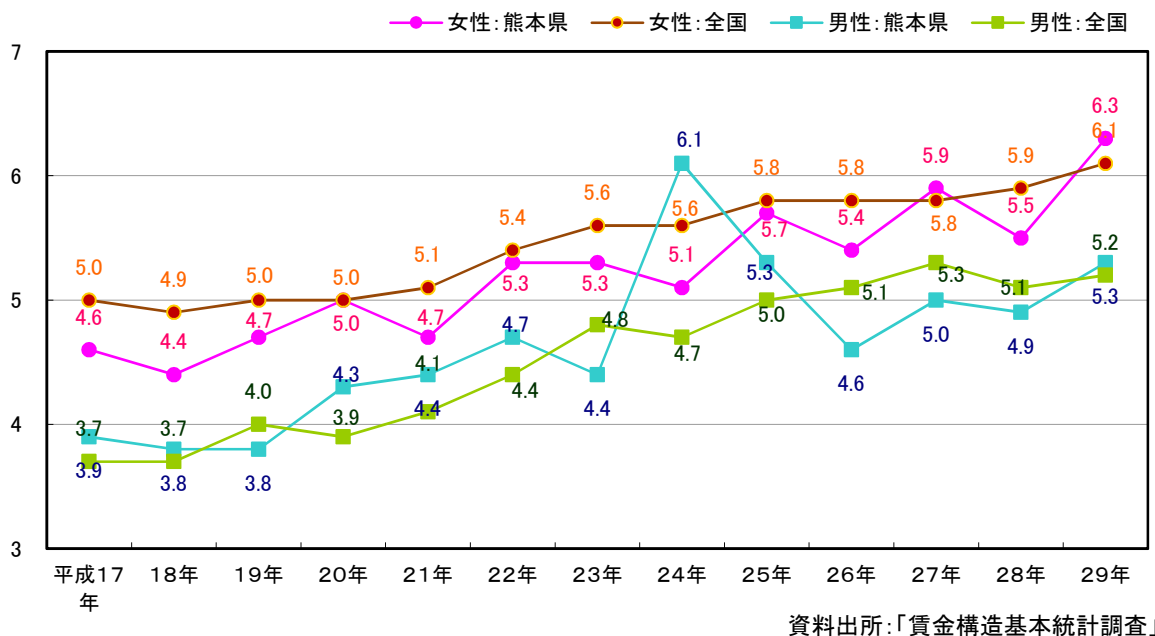
⑮パートタイム労働者の平均年齢



(注)パートタイム労働者とは1日又は1週の所定労働時間・日数が一般の労働者よりも少ない労働者

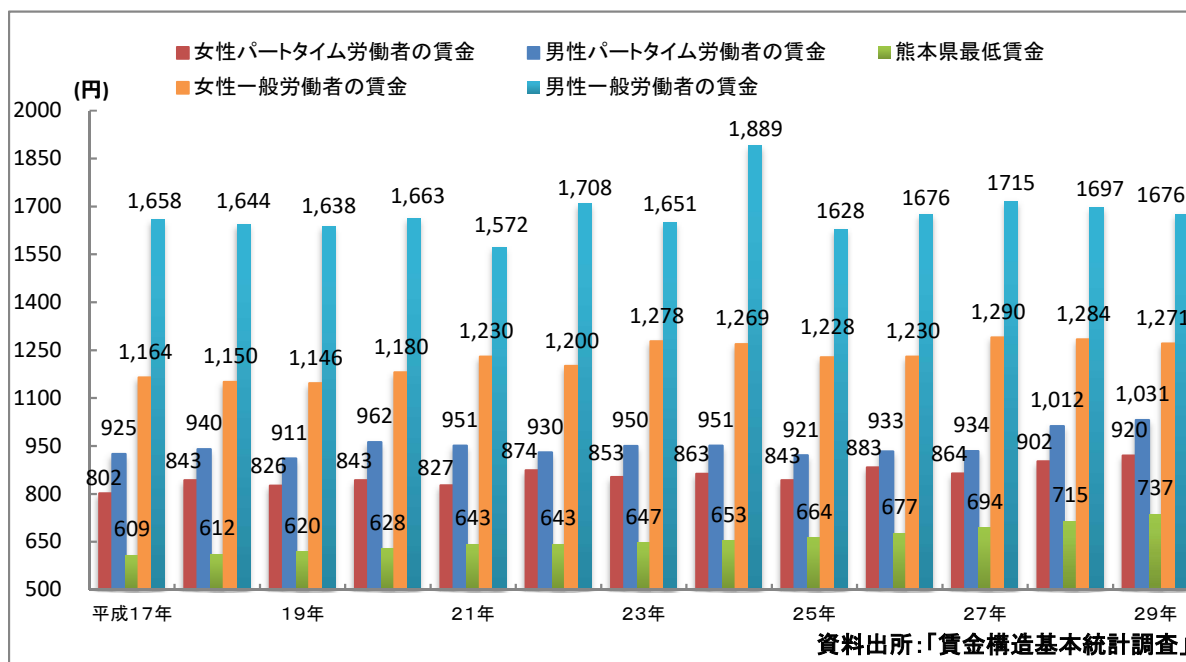
平成29年のパートタイム労働者の平均年齢は男女ともに全国より熊本が高くなっている。

⑯パートタイム労働者の平均勤続年数



平成29年のパートタイム労働者の平均勤続年数は男女ともに全国より熊本が長くなっている

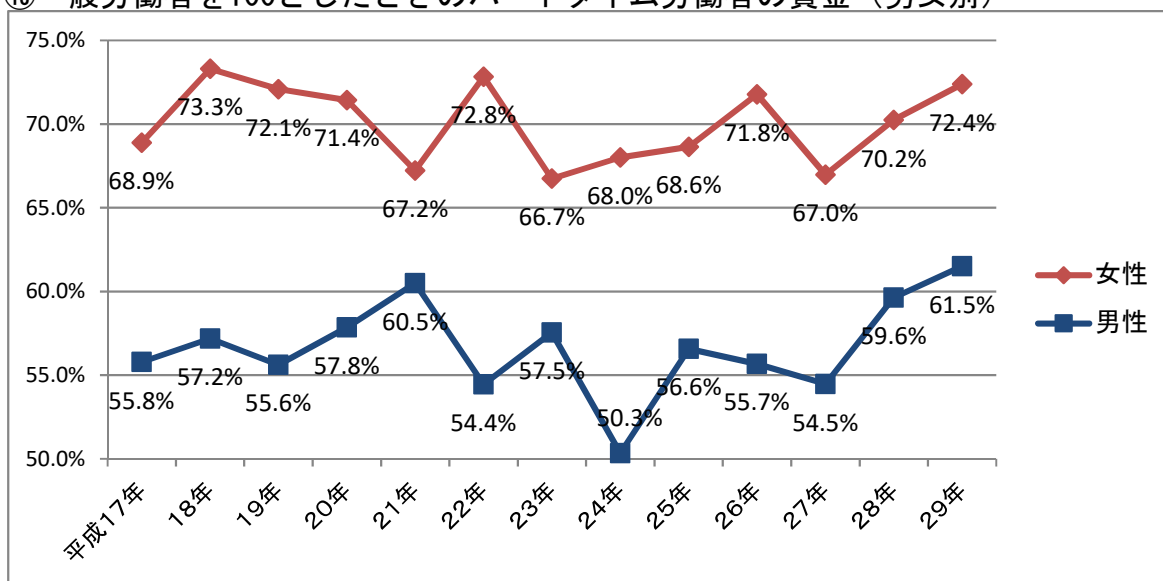
⑰パートタイム労働者の賃金(熊本県)



- (注) 1. 一般の女性労働者の時間当たりの賃金は所定内給与を所定内労働時間数で除したもの
 2. パートタイム労働者とは1日又は1週の所定労働時間・日数が一般の労働者よりも少ない労働者

一般労働者とパートタイム労働者の時間あたりの賃金格差は女性より男性の方が大きい。

⑱一般労働者を100としたときのパートタイム労働者の賃金(男女別)

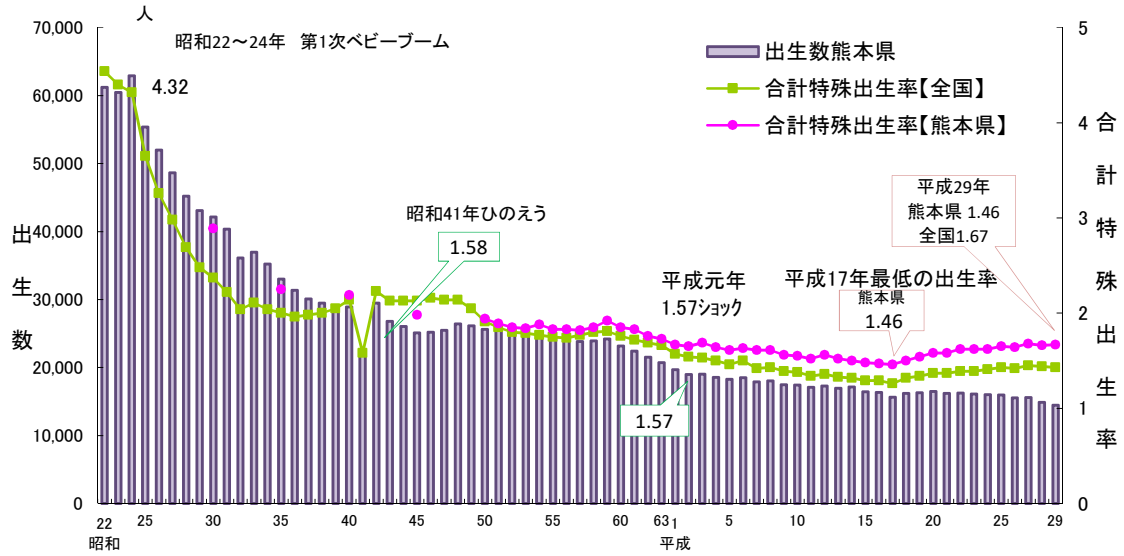


資料出所:「賃金構造基本統計調査」

平成27年以降一般労働者とパートタイム労働者の賃金格差が減少している。

⑱ 合計特殊出生率及び出生数の推移

	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
熊本県	2.89	2.19	1.94	1.85	1.65	1.61	1.52	1.56	1.52	1.5	1.48	1.49	1.46	1.5	1.54	1.58	1.58	1.62	1.62	1.62	1.65	1.64	1.68	1.66	1.67
全国	2.37	2.14	1.91	1.71	1.54	1.42	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43



資料出所:「人口動態統計」



熊本県、全国ともに平成17年が過去最低の合計特殊出生率となっている